

第3291回例会 (令和2年7月15日・水)

今週のプログラム

7月15日(水) ゲストスピーチ

「私とロータリー」

国際ロータリー第2690地区
第3グループガバナー補佐 もりわき ひろし
森脇 宏氏

次週のプログラム

8月5日(水) ゲストスピーチ

「ガバナーのお話」

国際ロータリー第2690地区
ガバナー きくちとしお
菊池捷男氏

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
7月20日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
7月22日(水)	大 社	出雲商工会(大社町杵築南1344)
7月28日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
8月11日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
8月24日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
8月25日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
8月31日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急

2020年7月～8月の予定

- 7月15日(水) 森脇宏ガバナー補佐クラブ協議会
例会終了後～ 本館2F 梅の間
- ※ 7月22日(水) 休会
- ※ 7月29日(水) 休会
- 8月5日(水) 定例理事会
菊池捷男ガバナー公式訪問例会(A方式)
- ※ 8月12日(水) 休会

第3290回例会記録

令和2年7月8日(水・曇り)

会員数 63名
出席者数 45名
欠席者数 18名
出席率 76.27% (出席免除会員含む)

■ビジター なし

■メーキャップ 6月10日 田中、波多野(松江南)、舟越(松江南)
補正後の出席率 82.33%

■メーキャップ 6月17日 和田(松江南)、井戸内、田中、波多野(松江東)
補正後の出席率 80.16%

会務報告

内田会長

- 本日は会員スピーチ
日本海テレビジョン放送(株)
島根総局 常務取締役島根総局長 かめやますし
亀山安司会員
- 米山奨学生紹介
ドーティーフエさん 奨学金お渡し
- 新入会員のお知らせ
くさばよしひろ
お名前: 艸葉美市博様
事業所: 富士通(株)山陰支社 支社長
職業分類: 事務用機器
推薦者: 櫻井誠己会員、原田光明会員
内田会長より紹介
くさばよしひろ
艸葉美市博様挨拶 バッジと名札お渡し

杉原幹事

- 本日、年間行事予定表、会費請求書、会員名簿、ロータリーの友7月号配付。
年間行事予定表の中で
9月3日(木) 松江4クラブ合同例会が中止となりましたので9月2日(水) 通常例会とします。
※6月25日2020-21年度松江4RC会長幹事会で決定、7月1日当クラブ理事会で承認
※2021年1月28日の松江4クラブ合同例会については松江4クラブ会長幹事会で改めて協議
7月22日、29日は休会
- 次週7月15日(水) 例会終了後、森脇宏ガバナー補佐をお迎えしクラブ協議会開催
随行は小草牧子ガバナー補佐幹事
ご関係の皆様は運営計画及び活動状況報告書を持参
- 第19回ロータリー全国囲碁大会のご案内
10月3日(土) 東京市ヶ谷 日本棋院本院
詳細は事務局まで
- 先週お知らせの通り次週の例会場は平安の間

委員会報告

- クラブ管理運営 親睦・出席委員会 立石会員
出席報告
- 広報委員会 紀野広報委員長
ロータリーの友7月号の紹介

プログラム

「テレビのムコウガワ」

日本海テレビジョン放送(株)
島根総局 常務取締役役島根総局長 亀山安司氏 かめやますし

ニコニコ箱

19,000 円

艸葉 (本日より入会致します。宜しくお願致します。)
伊原 (新入会員 艸葉さんをお迎えして。数少ない優秀な関西学院大学の同窓です。共々によろしくお願致します。)

錦織 (艸葉さんの入会を祝して。引き続き皆さんよりの新入会員のご紹介をお願いします。)

福田 (①艸葉さんをお迎えして。②亀山さんのスピーチに。)

内田、紀野、舟越 (亀山会員のスピーチに。)

乾 (大分以前ですが日本海TVの番組審議委員を10年ほど務めていました。)

小林祥 (テレビのムコウガワに期待して。)

永通 (亀山会員のスピーチに。本日所用の為スピーチが聞けず残念です。)

細田 (内田会長、一年間頑張ってください。期待しています。)

谷口博 (内田会長はじめ役員の皆様、今年度お世話になります。)

廣田 (会場監督所属委員として頑張ります。宜しくお願致します。)

加來、花尻 (入会月)

ベストメッセージ賞：該当なし

司会 山本公司会場監督

副会長就任



2020-2021年
奉仕プロジェクト担当 副会長

おの の みつ のり
大 野 光 徳

この度、奉仕プロジェクト担当副会長を仰せつかりました大野でございます。

現在新型コロナウイルスによる影響で日常生活が変化し、ロータリー活動や多くの会合・行事が中止となっています。

ここまで全国民挙げて、新型コロナウイルス感染拡大防止のために戦ってきました。

とりわけ、医療関係者の方々の不眠不休のご尽力には、深く敬意を表するところであります。

コロナと戦ってきた甲斐あって、「緊急事態宣言」は5月25日に解除され、「都道府県をまたぐ移動自粛のお願い」も6月19日に全面的に解禁されました。

全面的解除・解禁はされましたが、感染拡大防止に向けこれからも万全を期さねばなりません。

一方、経済活動につきましては、これから本格的な戦いが始まると思います。

日常生活活動の自粛によって、経済は甚大な打撃を受けています。

現在「持続化給付金」受給の申請が殺到しています。

その支給要件は、売上高が単月で対前年比50%以上の減少というものです。

私の事務所では80%以上減のクライアントが数件あります。

この申請は本年12月分まで適用可能です。

経済産業省としては、そこまで長期戦を覚悟しているものと思われま

す。また、コロナにより中小企業は3月にパニックに陥りかけました。

しかし、政府による「新型コロナウイルス感染症特別貸付」等の資金繰り対策の発動により、落ち着きを取り戻しました。

全国で、事業継続をあきらめる「隠れ倒産」としての休業・解散、あるいは「失業予備軍」ともいえる休業者の急速な増加も指摘されます。

コロナとの戦いは、短期決戦とは行きそうにありません。

奉仕プロジェクトにおきましても、事業計画を立てる事が困難な状況にあります。

見方を変えれば、突発的に必要な事業の発生も考えられます。

その時には、皆様のご協力をお願いしたいと思います。

私自身は非力ですが、少しでも内田会長のお手伝いが出来ればと存じます。

どうぞ一年間よろしくお願い致します。

(税理士)